

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 30 年 6 月 26 日現在

機関番号：32606

研究種目：基盤研究(B) (海外学術調査)

研究期間：2015～2017

課題番号：15H05146

研究課題名(和文) 民衆宗教文献の流通から見た華南・ベトナム間の人々の移動と文化の動態

研究課題名(英文) Movements of Chinese between South China and Vietnam and Cultural Dynamics from the Perspective of Circulations of Popular Religious Texts.

研究代表者

武内 房司 (TAKEUCHI, FUSAJI)

学習院大学・文学部・教授

研究者番号：30179618

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 9,200,000円

研究成果の概要(和文)：本プロジェクトは、19世紀から20世紀にかけての中国華南地域とベトナム間の人々の移動とその過程で生じた文化の動態、とくに民衆宗教の伝播に光をあてたものである。ベトナムやマレーシアにおける宗教施設調査をつうじて、19世紀から20世紀にかけて作成された多くの民衆宗教文献を収集した。これらの宗教文献は、中国華南・ベトナム間の人々の移動と文化の動態をいきいきと伝えており、20世紀に入りベトナムで起こったカオダイ教などの新宗教運動に大きな影響を与えたことが明らかとなった。

研究成果の概要(英文)：This project shed light on the diffusions of popular religions which emerged in South and Southwest China during 19th century and their infiltrations in Vietnam. In the project many original religious tracts and sutras published or written in 19th and 20th centuries were found in the temples or pagodas in Vietnam. These documents show us vividly the movements of Chinese and cultural dynamics that occurred in Vietnam. Through these field researches, it became clear that syncretic religions such as Xiantiandao spread from South China played an important role in religious movements such as Caodaism during colonial period.

研究分野：東洋史

キーワード：民衆宗教 ベトナム 華南 三教合一 先天道 明師道 道院

1. 研究開始当初の背景

研究代表者は、19 世紀後半から 20 世紀前半期にかけて、儒教・仏教・道教の三教一致の趨勢のもとに成立した中国の民衆宗教諸団体が、ベトナム・マレーシア・シンガポールなどの東南アジア地域に急速に拡大し、その過程でこうした宗教諸団体が布教活動を目的とした出版物や儀礼書・教団略史など多くの宗教文献が刊行ないし記録・保存されてきたことに着目した。これらの民衆宗教文献は、華人の東南アジア地域への移動の歴史、その地に生きた人々のメンタリティなどを理解するうえで頗る貴重な文献である。そこで、これらの文献の所在・収蔵状況を、現地調査をつうじて明らかにする必要があると考えたにいたった。

2. 研究の目的

本プロジェクトにおいては、以下の課題の解明を目指すこととした。

(1) 華南・東南アジア広域ネットワークを踏まえた民衆宗教の伝播過程を明らかにしていくことである。具体的には、センターとしての広東、さらには同時期に布教拠点の築かれたシンガポールやマレーシア各地の宗教施設を訪問し、その地に残る宗教諸文献と比較・検討を行い、東南アジアに伝播した民衆宗教の系譜を明らかにする。(2) 東南アジア諸地域に伝播する過程で生じたテキストの変容過程を明らかにしていくことである。とりわけ、ベトナムは華南の民衆宗教を積極的に受容した地域であるが、その際に漢文テキストのクオック・グーへの翻訳がなされた。こうした翻訳の過程で生じた新解釈や新たに盛り込まれることになった意味を系統的に読み解いていくことをつうじて、植民地に勃興した新宗教運動の性格を明らかにする。

3. 研究の方法

ベトナムやシンガポール、マレーシアなどの華人の移住先に設立された民衆宗教関連施設を訪問し、宗教文献の所在調査や関係者へのインタビューを実施する一方、各国の公共図書館や宗教運動や華人の諸活動に関する植民地時期アーカイブズを収めた文書館において資料調査を行い、両者で得られた知見を総合することをつうじて華人系宗教運動の展開とそのベトナム化過程を明らかにすることを旨とした。

4. 研究成果

本プロジェクトで得た主要な成果は以下のとおりである。

(1) 華南・東南アジアに伝播した「民衆宗教文献」の形式・特徴を理解するために、民

衆宗教研究の古典であり、民衆宗教文献に対する詳細な文献解題を含む李世瑜教授の『現在華北秘密宗教』(邦題『中国近代の秘密宗教』)として出版した。

(2) 現地調査にもとづく民衆宗教文献の収集。本プロジェクトでは、華南よりベトナム・マレーシア・シンガポール各地に伝播した宗教諸団体の宗教施設を訪問し、民衆宗教文献の調査にあたり、写真撮影を行った。主要な訪問先は以下のとおりである。

ア) ベトナムにおいては、中部都市ビンディンにある明師道仏堂教会所属「金南仏堂」や同派と密接な関係にある「福南仏堂」を訪問した(2015年12月)。また、カントー市の南雅仏堂、バックリウ省の福寧仏堂、ホーチミン市の光南仏堂(2017年9月)、タイピン省の善光仏堂、崇慶寺、霊岡寺、福霊寺(2018年11月)、を調査した。

イ) シンガポール: 山東に起源する道院に所属する世界紅卍字会新加坡総主会を訪問し、戦時期に作成された神諭の記録(乩訓)を閲覧した(2016年3月, 2017年3月)。また、20世紀初頭の孔教運動の拠点の一つとなった在シンガポール南洋孔教会を訪問し、関係者へのインタビューと文献調査を実施した(2017年8月)。

ウ) マレーシア: ペナンにおいては、世界紅卍字会檳城分会、ベトナム明師道仏教会と系譜を同じくする大圓仏堂、先天道帰根門派の指導者蔡飛の開いた「南島仏堂」を訪問し、関係者へのインタビュー、文献・碑文調査等を実施した(2017年3月)。また、タイピン及びイポーにおいては、先天道帰根門派に属する「西華精舎」・「西国精舎」を訪問し、関係者へのインタビュー、文献調査を実施した(2018年3月)。こうしたシンガポール、マレーシア調査をつうじて、ベトナムに伝播した華南民衆宗教の系譜や宗教文献の系統をより具体的に把握することが可能となった。

(3) 図書館・アーカイブズにおける民衆宗教文献・植民地期宗教運動関係アーカイブズ調査

ア) フランス国立文書館海外館(Archives Nationales d'Outre-Mer, Aix-en-Provence)における植民地期アーカイブズ調査。先天道の流れを汲むカオダイ教の勃興過程を明らかにすべく、仏領期のアーカイブズ資料を所蔵する上記文書館での調査を実施した(2016年3月)。

イ) ベトナム国家第2アーカイブズセンターにおける植民地期アーカイブズ調査。ホーチミン市にある同センターに所蔵されている旧コーチシナ総督府文書を閲覧し、華人及びカオダイ教関連文書を収集した(2015年8月, 2016年8月, 2017年8月)。

ウ) カンボジア国立文書館におけるアーカイブズ調査(2017年8月)。プノンペンにある同文書館には、フランスやベトナムでは見られないカオダイ教やベトナム宗教運動関係のファイルが含まれ、約1週間それらの資料

の調査に従事した(2017年8月)。
工)台湾各図書館・文書館における資料収集。
台湾中央研究院近代史研究所・同研究院台湾
史研究所を訪問し、近年盛んに影印されてい
る民衆宗教文献の版本調査を実施した(2015
年8月,2017年3月,2018年2月)。

これらの図書館・文書館調査により、ベト
ナムに伝播した民衆宗教文献の系統をかな
りの程度明らかにすることができた。また、
民衆宗教が華人の枠を越えてベトナム人コ
ミュニティに浸透していく政治・社会的背景
を、図書資料・植民地期アーカイブズ資料を
つうじて検討を加えた。

5. 主な発表論文等

(研究代表者,研究分担者及び連携研究者に
は下線)

[雑誌論文](計17件)

(1)武内房司「天地会とベトナム南部社会:
民衆運動に見るベトナム近代の政治文化」趙
景達編『儒教的政治思想・文化と東アジアの
近代』有志舎,2018年,pp.299-322.

(2)武内房司著;海丹訳「在鳴神與鳴官之
間:清代貴州苗族林業契約文書中の苗族習俗
与糾紛解決方式」鄧建鵬編『清帝国司法的時
間,空間和参与者』法律出版社,2018年,
pp.263-286.

(3)倉田明子「返還と「香港史」」『なじま
あ』8号,2018,pp.6-7.

(4)倉田明子「信仰と神のことば」『ピエリ
ア』10号,2018年,pp.6-7.

(5)倉田明子「東アジアの未来をつくる香
港の若者たち」『歴史地理教育』874号,2018
年,pp.10-15.

(6)今井昭夫「東游運動後のファン・ボイ・
チャウにおけるアジア連帯論と仏越提携論」
『東京外国語大学論集』95号,2017年,
pp.251-270.

(7)武内房司「大南公司与戦時期ベトナム
の民族運動:仏領インドシナに生まれたアジ
ア主義企業」『東洋文化研究』19号,2017年
査読あり

(8)持田洋平「康有為のシンガポール滞在
(一九〇〇年)とその華人社会への影響に
関する考察」『史学』87巻1・2号,2017
年,pp.31-57. 査読あり

(9)持田洋平「シンガポール華人社会にお
ける「孔廟学堂設立運動」の展開(一八九
八~一九〇二年)」『東洋学報』99巻1号,
2017年,pp.31-57. 査読あり

(10)今井昭夫「ドイモイ期における戦後処
理と戦争の記憶」『アジア研究 ワールド・トレ
ンド』257号,2017年,pp.8-11.

(11)倉田明子「漢会と口パーツ」『キリス
ト教史学』70号,2016年,pp.33-52.

(12)今井昭夫「南北統一後40年のベトナ
ム」『歴史地理教育』851号,2016年,pp.4-9.

(13)馬淵昌也「明末における“拡充”“成性”
論の展開:銭一本・孫慎行を陳確との関係に
おいて論ず」『言語・文化・社会(学習院大
学外国語教育研究センター編)』14号,2016
年,pp.1-28. 査読あり

(14)小武海櫻子「近代中国における民衆宗
教の教育事業:同善社の国学教育を例に」『歴
史学研究』933号,2015年,pp.1-12. 査読あ
り

(15)倉田明子「中西交匯中の上海:通商口
岸城市的成立与伝教士」,査読なし,趙曉陽,
周東華ほか編『中西交匯中の近代中国都市和
鄉村』,社会科学文献出版社,2015年,
pp.279-285.

(16)倉田明子「十九世紀通商口岸知識分子
与基督教:以上海墨海書館を中心」黄文江,
張雲開ほか編『変局下の西潮:基督教与中国
現代性』建道神学院,2015年,pp.43-61. 査読
あり

(17)倉田明子「十九世紀前中期のキリス
ト教伝道と中国の近代化(特集 中国のキリス
ト教を考える)」『キリスト教文化』5号,2015
年,16-28頁 査読あり

[学会発表](計7件)

(1)武内房司「清末民衆宗教に見る宗教的
回心の諸相:安丸良夫氏の民衆宗教研究に寄
せて」『東アジアの視点から安丸民衆史を考
える(アジア民衆史研究会2017年度第2回
大会)』2017年12月16日,明治大学. 招待
講演

(2)持田洋平,“The Genealogy of
“Anti-Manchism” in Singapore Chinese
Society, from the 19th Century to the
beginning of the 20th Century,” proceedings
paper of ISSCO (International Society for the
Studies of Chinese Overseas) Nagasaki,
November 19th, 2017.

(3)武内房司「從河口看近代中国-越南關係
史」国立仁川大学中国学院院主催“環黄海地
域的境界與移動”国際學術會議,国立仁川大
学,2016年11月11日. 招待講演

(4) TAKEUCHI FUSAJI, 'Archival Documents on DAINAN KOOSI or Modern Vietnam born Japanese Trading Company', International Conference "Archival documents about Vietnam in modern and contemporary history - values and accessible possibilities", The University of Social Science and Humanities, VNU-Hanoi and Aix Marseille University (France), October 27th, 2016. Grand Hall, University of Social Science and Humanities, Hanoi. 招待講演

(5) 倉田明子「日占時期的香港天主教之救済活動」, 国際シンポジウム「2015 戦争与和平国際学術研討会-宗教視角」, 建道神学院(香港), 2015年10月30-31日. 招待講演

(6) 武内房司「天地會與近代越南南部社會」, “民間文獻與華人社會”暨秦寶琦教授八秩榮慶國際學術研討會, 中國人民大學清史研究所, 2015年9月12-13日. 招待講演

(7) 今井昭夫「ベトナム退役軍人への聞き取り調査から見たベトナム戦争」シンポジウム「ベトナム戦争終結40周年にあたって～戦争の記憶から考えるベトナム戦争～」ベトナム研究者会議, 2015年5月10日, 東京大学教養学部. 招待講演

〔図書〕(計2件)

(1) 李世瑜著; 武内房司監訳『中国近代の秘密宗教』東京: 研文出版, 2016年3月, 424頁

(2) ホアン・ミン・トゥオン著; 今井昭夫訳『神々の時代』東京外国語大学出版会, 2016年3月, 569頁

〔産業財産権〕

○出願状況(計 件)

名称:
発明者:
権利者:
種類:
番号:
出願年月日:
国内外の別:

○取得状況(計 件)

名称:
発明者:
権利者:
種類:
番号:
取得年月日:

国内外の別:

〔その他〕
ホームページ等

6. 研究組織
(1) 研究代表者

武内房司 (TAKEUCHI FUSAJI)
学習院大学・文学部・教授
研究者番号: 30179618

(2) 研究分担者

今井昭夫 (IMAI AKIO)
東京外国語大学・総合国際学研究院・教授
研究者番号: 20203284

馬淵昌也 (MABUCHI MASAYA)
学習院大学外国語教育研究センター・教授
研究者番号: 60209682

倉田明子 (KURATA AKIKO)
東京外国語大学・大学院総合国際学研究院・講師
研究者番号: 20636211

(3) 連携研究者

()

研究者番号:

(4) 研究協力者

張士陽 (CHO SHIYOU)
早稲田大学非常勤講師

小武海櫻子 (KOMUKAI SAKURAKO)
専修大学非常勤講師

宮田義矢 (MIYATA YOSHIYA)
専修大学非常勤講師

持田洋平 (MOCHIDA YOUHEI)
慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程